

財産に関する調書は、地方自治法施行規則第 16 条の 2 の規定に基づく様式に準拠して作成されており、計数は正確であると認められた。

当年度における財産の状況は、次のとおりである。

第14. 公有財産について

1. 土 地

土地の状況は、次表のとおりである。

(単位: m²、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
行 政 財 産	3,044,691.76	3,042,168.07	2,523.69	0.1
普 通 財 産	78,677.53	97,065.13	△ 18,387.60	△ 18.9
合 計	3,123,369.29	3,139,233.20	△ 15,863.91	△ 0.5

当年度末現在高は 312 万 3,369.29 m²で、前年度に比べ 1 万 5,863.91 m² (△0.5%) の減少となっている。その内訳は、行政財産で 2,523.69 m² (0.1%) の増加、普通財産で 1 万 8,387.60 m² (△18.9%) の減少である。

普通財産は、主に、元(仮称)自然環境保全活用事業用地 1 万 6,498.14 m²の売却処分により減少している。

2. 建 物

建物の状況は、次表のとおりである。

(単位: m²、%)

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
行政財産	木 造	3,746.35	3,752.35	△ 6.00	△ 0.2
	非 木 造	739,599.89	726,028.99	13,570.90	1.9
	計	743,346.24	729,781.34	13,564.90	1.9
普通財産	木 造	26.00	20.00	6.00	30.0
	非 木 造	3,419.81	2,923.76	496.05	17.0
	計	3,445.81	2,943.76	502.05	17.1
合 計	木 造	3,772.35	3,772.35	0.00	0.0
	非 木 造	743,019.70	728,952.75	14,066.95	1.9
	計	746,792.05	732,725.10	14,066.95	1.9

当年度末現在高は 74 万 6,792.05 m²で、前年度に比べ 1 万 4,066.95 m² (1.9%) 増加している。

行政財産で増加した主なものは、枚方市総合文化芸術センター本館の新築による 1 万 4,385.75 m²である。

3. 有価証券及び出資による権利

当年度における有価証券及び出資による権利の状況は、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
有 価 証 券	45,467	44,990	477	1.1
出 資 に よ る 権 利	26,848	327,170	△ 300,322	△ 91.8
合 計	72,315	372,160	△ 299,845	△ 80.6

有価証券は4,546万7千円で、すべて株券であり、前年度に比べ47万7千円増加している。

また、出資による権利は2,684万8千円で、前年度に比べ3億32万2千円減少している。これは、主に公益財団法人枚方市文化国際財団が令和3年4月1日付けで解散したことによるものである。

内訳は次表のとおりである。

(単位:千円)

名 称	年度末現在高
枚 方 市 土 地 開 発 公 社	5,000
公 益 財 団 法 人 枚 方 市 ス ポ ー ツ 協 会	1,000
公 益 財 団 法 人 大 阪 人 権 博 物 館	138
大 阪 湾 広 域 臨 海 環 境 整 備 セ ン タ ー (フ ェ ニ ッ ク ス 計 画)	400
一 般 財 団 法 人 大 阪 府 地 域 福 祉 推 進 財 団	2,130
一 般 財 団 法 人 砂 防 フ ロ ン テ ィ ア 整 備 推 進 機 構	100
公 益 財 団 法 人 大 阪 み ど り の ト ラ ス ト 協 会	420
公 益 財 団 法 人 枚 方 市 文 化 国 際 財 団	0
一 般 財 団 法 人 大 阪 建 築 防 災 セ ン タ ー	600
公 益 財 団 法 人 大 阪 府 暴 力 追 放 推 進 セ ン タ ー	6,120
一 般 財 団 法 人 ア ジ ア ・ 太 平 洋 人 権 情 報 セ ン タ ー	1,940
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	9,000
合 計	26,848

第15. 物品について

財産に関する調書（物品）には、車両及び取得価格が 50 万円以上の備品が登載されており、当年度中の増減を差引きすると、その品数は 73 点増加して 2,202 点となっている。

第16. 債権について

債権の状況は、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
個人市民税（特別徴収分）	2,737,344	2,795,826	△ 58,482	△ 2.1
母子父子寡婦福祉資金貸付金	197,538	202,436	△ 4,898	△ 2.4
合 計	2,934,882	2,998,262	△ 63,380	△ 2.1

当年度末現在高は 29 億 3,488 万 2 千円で、前年度に比べ 6,338 万円（△2.1%）減少している。

第17. 基金について

当年度末における基金の総額は 355 億 5,476 万 5 千円で、前年度末に比べ 5 億 3,268 万 4 千円（△1.5%）減少している。

また、令和 4 年（2022 年）5 月末日現在の基金の総額は 387 億 5,576 万 5 千円であり、出納整理期間において 32 億 100 万円（9.0%）増加している。これは主に、施設保全整備基金が 10 億 64 万 4 千円、新庁舎及び総合文化施設整備事業基金が 10 億 14 万 9 千円、減債基金が 10 億 11 万 8 千円増加したことによるものである。

年度末における基金の内訳は、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

基金名	3年度	2年度	増減	増減率
1. 特定の目的のために財産を維持し、又は資金を積み立てる基金	34,777,256	35,272,227	△ 494,971	△ 1.4
枚方市財政調整基金	13,513,025	12,185,178	1,327,847	10.9
枚方市減債基金	4,396,778	4,401,055	△ 4,277	△ 0.1
枚方市職員退職手当基金	969,296	969,228	68	0.0
枚方市財産区基金	1,127,059	1,194,573	△ 67,514	△ 5.7
枚方市福祉基金	272,299	281,881	△ 9,582	△ 3.4
枚方市地域福祉推進基金	221,202	240,190	△ 18,988	△ 7.9
枚方市お達者基金	90,080	90,074	6	0.0
枚方市介護給付費準備基金	2,749,468	3,091,044	△ 341,576	△ 11.1
枚方市大気質等測定局管理基金	196,661	203,351	△ 6,690	△ 3.3
枚方市東部地域里山保全基金	18,663	19,418	△ 755	△ 3.9
枚方市こども夢基金	404,429	405,902	△ 1,473	△ 0.4
枚方市安心安全基金	556,198	394,258	161,940	41.1
枚方市新庁舎及び総合文化施設整備事業基金	5,128,170	5,947,814	△ 819,644	△ 13.8
枚方市NPO活動応援基金	2,767	2,892	△ 125	△ 4.3
枚方市地域経済活性化基金	30,549	30,272	277	0.9
枚方市施設保全整備基金	3,722,474	4,021,964	△ 299,490	△ 7.4
枚方市災害復興支援基金	15,587	15,576	11	0.1
枚方市スマートライフ推進基金	112,610	98,509	14,101	14.3
枚方市花と緑のまちづくり基金	183,340	182,091	1,249	0.7
枚方市植村猛アート基金	96,332	96,687	△ 355	△ 0.4
枚方市子どもに本を届ける基金	6,953	7,992	△ 1,039	△ 13.0
枚方市動物愛護基金	10,932	9,610	1,322	13.8
枚方市大東清四美術品管理基金	99,412	99,645	△ 233	△ 0.2
枚方市文化財保存活用基金	32,015	31,053	962	3.1
この街に住みたい基金	-	500,000	△ 500,000	皆減
枚方市森林環境基金	47,032	15,367	31,665	206.1
枚方市国民健康保険財政調整基金	727,734	727,682	52	0.0
枚方市新型コロナウイルス感染症対策応援基金	46,191	8,921	37,270	417.8
2. 特定の目的のために定額の資金を運用する基金	777,509	815,222	△ 37,713	△ 4.6
枚方市くらしの資金貸付基金	62,059	99,772	△ 37,713	△ 37.8
枚方市土地開発基金	715,450	715,450	0	0.0
合計	35,554,765	36,087,449	△ 532,684	△ 1.5

(注)特定の目的のために定額の資金を運用する基金については、他に枚方市水洗便所等改造資金融資基金があり、下水道事業会計において管理している。

(注)この街に住みたい基金は、廃止されたため「-」で表示している。

[む す び]

公有財産については、その用途や目的を踏まえた適切な管理運営に努めるとともに、令和4年3月に改訂した「枚方市公共施設マネジメント推進計画」等に基づき、引き続き未利用地等の売却及び有効活用を図ることを要望する。

また、基金については、金融情勢を的確に把握しながら、確実かつ有効な運用に留意し、引き続き適切な公金管理に努めるよう要望する。